

日本機械学会中国四国支部シニア会
第5期（平成31年度（令和元年度））活動実績

月/日	内容	場所	参加者数
3/6(水)	第5期総会を以下の内容で実施した。 ・第4期（平成30年度）活動実績報告・決算が承認された。 ・会長と役員が選出された。 ・会長の挨拶があり、第5期（H31年度）の計画と予算が承認された。	山口大学 工学部 D11 講義室 （宇部市常盤台2-16-1）	13名
	第1回運営委員会を実施した。		13名
	特別講演会を以下のように実施した 農沢 隆秀 広島大学感性イノベーション研究推進機構 機構長（マツダ(株) 技術研究所 技監）より、「脳科学に基づく感性イノベーションとモノづくり ～感性・知覚の可視化のモデル化とその社会実装～」の表題で講演		60名
	同好会「振動・音響」と「材料・加工」を合同で実施した。		8名
	学生員卒業研究発表講演会に審査員を派遣した。	山口大学 工学部	3名
7/19(金)	・令和元年度工場見学会として、株式会社三井 E&S マシナリーを訪問した。	株式会社三井 E&S マシナリー （玉野市玉 3 丁目 1-1）	15名
11/16(土)	運営委員会を以下の内容で実施した。 ・第6期総会開催にむけての準備。 （第5期の活動実績及び決算見込、新役員案、第6期活動計画案の承認） ・総会，講演会の内容の確認。	RCC 文化センター 6F 602 室 （広島市中区橋本町 5-11）	7名
	令和元年度シニア会講演会として以下を実施した。 表題：「30年後（2050年）のモビリティ社会に必要なものー自動運転技術は高齢社会変革の鍵となるのか？ー」 講師：佛圓 哲朗 氏 元 マツダ株式会社 現 香川大学創造工学部創造工学科 教授 レジリエンス・デザイン領域 領域長		13名
11/16(土)	会員交流懇親会を実施した。	銀座ライオン	6名
随時	HP（ホームページ）更新	支部 HP 内	—
	支部シニア会勧誘	事務局	—
	会員勧誘（入会者3名、退会者2名）	事務局	73名

日本機械学会中国四国支部シニア会
第5期（令和元年度）決算報告

単位：円

項目	決算	予算
1. 収入の部		
支部補助金	194,325円	300,000円
収入の部合計	194,325円	300,000円
2. 支出の部		
第5期総会・特別講演会	88,140円	150,000円
会議費	104,550円	130,000円
通信費	0円	10,000円
消耗品費	0円	5,000円
雑費	1,635円	5,000円
支出の部合計	194,325円	300,000円

日本機械学会中国四国支部シニア会
第6期（令和2年度）活動計画 及び 予算

活動計画	予定
1. シニア会総会・運営委員会・実務委員会	
① シニア会総会	3/5
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第5期シニア会総会：2020年(R2)3月5日(木) 広島大学 東広島キャンパス ・ H31年度の活動報告、役員改正とR2年度の計画を決定、他 ・ 付帯行事として特別講演会を開催： ・ 講師：川崎 宏治 トヨタ自動車(株) トヨタZEVファクトリー 主査 ・ タイトル：飽くなき挑戦 トヨタアイデアコンテスト受賞作品や実演を中心にした講演をいただく予定。 	新型コロナ ウイルス 対応のため キャンセル
② 運営委員会	3/5分 (ウイルス 対応でキャン セル) 11月頃
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年2～3回を目途に運営委員会を開催する。 第1回目総会及び特別講演会終了後 第2回目に講演会(または企業見学)を併設し、支部会員、学生員にも参加を呼びかける。 	
③ 実務委員会	
とりまとめ委員を中心に講演会及び企業見学会を企画検討する。	5月頃
2. 支援活動	
① 支部、学生会、教育機関に対する支援	
1) 学生員卒業研究発表講演会の優秀発表賞審査員として会員を派遣	3/5 (キャンセル)
2) 支部の要請に応じて講習会や講演会へ講師を派遣	随時
3) 支部賞申請団体の探索と推薦	
4) 大学・高専の非常勤講師、特別講義・特別講演の講師、学生のグループ研究活動支援者等を紹介/派遣	
5) 支部講演会の特別セッション等への地域企業発表要請の支援	
② 企業に対する技術・経営支援 *1	
1) 支部ホームページ(HP)を窓口として企業からの要請に対応	随時
2) 企業を支援する希望者の人材を登録し、データベースとして活用	未定
3. 会員交流活動	
① シニア同好会「振動・音響」「材料・工法」の開催	随時
② 情報交流サロン(講演会) 会員や外部招聘講師による話題提供の講演会を実施 地域の他の団体、機関などとの共催なども考慮に入れ、効率的に実施	随時
4. 会員増強活動	
① 入会資格のある学会員および定年退職される学会員に、シニア会の活動および特典を紹介するチラシを作成し、入会を促進	随時
② シニア会を説明するチラシ作成の他 Web や資料を充実させ、PR を効果的に実施	随時

*1：契約や具体試験などを必要とする案件については、地域の支援機関や特定団体の協力をいただき、既存の技術支援制度のマッチングまでをシニア会の役割とする。日本機械学会シニア会通則 11. 契約形態準ずるものとする。

日本機械学会中国四国支部シニア会 第6期（令和2年度）予算		
項目	第6期予算	第5期決算額
1. 収入の部		
支部補助金	300,000円	194,325円
収入の部合計	300,000円	194,325円
2. 支出の部		
第6期総会・特別講演会	150,000円	88,140円
会議費	130,000円	104,550円
通信費	10,000円	0円
消耗品費	5,000円	0円
雑費	5,000円	1,635円
支出の部合計	300,000円	194,325円

日本機械学会中国四国支部シニア会
第 6 期（令和 2 年度）委員

	氏 名	所 属 <担当地区* >
運営委員長(会長)	山本 幸男	元マツダ(株)<西>
副運営委員長(副会長)	金枝 敏明	岡山理科大学工学部教授<東>
同上	佐藤 一教	三菱日立パワーシステムズ(株)<西>
支部担当幹事	相田 清	三菱日立パワーシステムズ(株)
運営委員	秋山 巖	元バブコック日立(株)<西>
同上	杉原 毅	ひろしま産業振興機構、元マツダ(株)<西>
同上	向井 利文	三菱日立パワーシステムズ(株)<西>
同上	野村 大次	野村 CAE 技術士事務所、元ものづくり大学<東>
同上	佛圓 哲朗	香川大学創造工学部教授<東>
同上	村上 英治	三菱日立パワーシステムズ(株)<西>
(事務・会計)	福原 ゆかり	日本機械学会中国四国支部

* 行事準備、運営等で、所在地の近い運営委員が協力し合えるようにする目的で、運営委員の所在地により、東部地区と西部地区ではほぼ同等数となるように 2 チーム編成を行った。支部地域を地理的に二分した地区ではない。

各行事とりまとめ委員

- 年間活動計画：山本
- 特別講演会：山本
- 講演会：山本
- 企業見学会：杉原
- 技術同好会：佐藤
- シニア会活動広報：向井
- 支部依頼対応：支部担当幹事

その他の委員は、とりまとめ委員をサポートするようお願いします。

令和 2 年度運営委員の新任

村上 英治 三菱日立パワーシステムズ(株)<西>

平成 31 年度運営委員の退任

小川 清満 (有)福山エンジニアリング<東>